

HI TEN CONBRACE

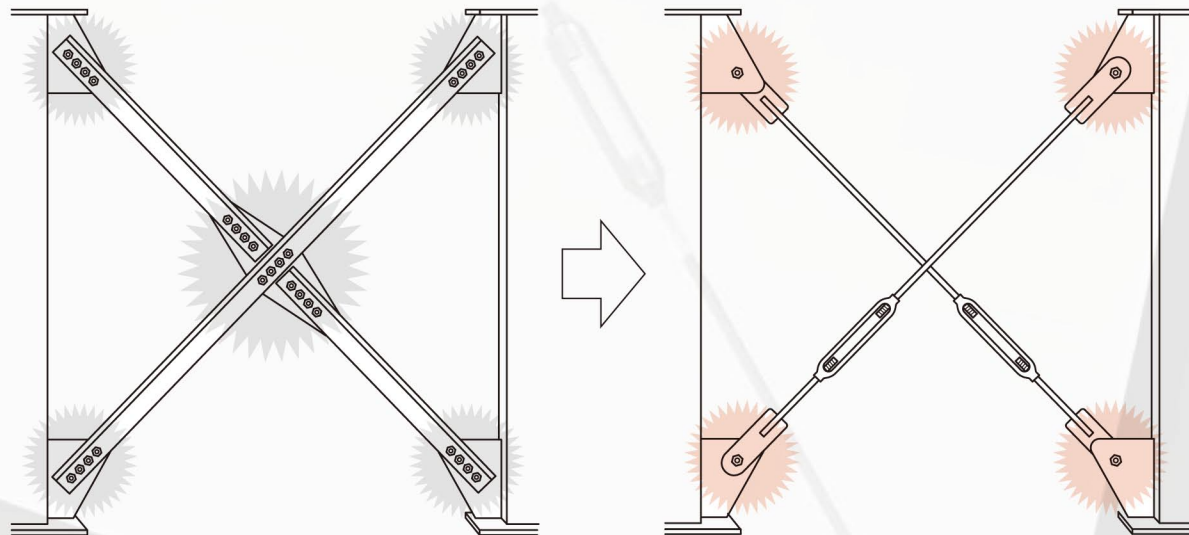
ハイテン・コンブレース



新たな選択肢

取付けボルトは **片側一本のみ**

取付けボルト同梱のため、**取付けボルトの手配が不要**



JIS建築用ターンバックル(M24~M33)やアングルブレースは取付けボルトが片側複数本の固定で、ガセットプレートの取付け位置や孔位置を精度高く施工しなければ取付けが困難です。また、取付けボルトも複数本の締付け作業が必要となります。

ハイテン・コンブレースは、片側の羽子板を1本の取付けボルトで固定しますので、ガセットプレートの取付け位置や孔位置が少々ずれても取付けが可能です。取付けボルトは片側の羽子板に1本、計2本の締付けで取付けが完了します。

アングルブレースに比べ、**軽量化**

ハイテン・コンブレースは、同等の短期許容引張耐力で比較すると、**アングルブレースに比べ軽量**であるため、作業者の負担の軽減、配送効率の向上が期待できます。



※それぞれ6m1本ものとした場合の重量比較。取付けボルトやアングルブレースの亀の甲の重量は含まない。

従来のJIS建築用ターンバックルに比べ、**強度アップ**

	M22		M24		M27		M30		M33	
	保証荷重	引張強度(最小値)	保証荷重	引張強度(最小値)	保証荷重	引張強度(最小値)	保証荷重	引張強度(最小値)	保証荷重	引張強度(最小値)
ハイテン・コンブレース	103	155	120	181	156	234	191	288	235	354
JIS建築用ターンバックル	74.3	126	86.8	148	112	191	138	235	170	289

※保証荷重は、短期許容引張耐力に相当

単位: kN

ハイテン・コンブレースは、羽子板、ターンバックルボルト、ターンバックル胴の全てに引張強さ490N級鋼材を使用しています。

400N級鋼材を使用しているJIS建築用ターンバックルに比べ強度アップしています。

建築基準法第37条及び平12建告第1446号において指定建築材料となっている「ターンバックル」は、JIS規格品もしくは国土交通大臣の認定を受けたものでなければなりません。コンドートックでは、新たなターンバックルとして「ハイテン・コンブレース」の国土交通大臣の認定を取得しました。

九州工場	認定番号	MTRN-0080 (生地/塗装/電気亜鉛めっき)	MTRN-0081 (溶融亜鉛めっき)
関東工場	認定番号	MTRN-0076 (生地/塗装/電気亜鉛めっき)	MTRN-0077 (溶融亜鉛めっき)
滋賀工場	認定番号	MTRN-0078 (生地/塗装/電気亜鉛めっき)	MTRN-0079 (溶融亜鉛めっき)
札幌工場	認定番号	MTRN-0074 (生地/塗装/電気亜鉛めっき)	MTRN-0075 (溶融亜鉛めっき)

\\ お問い合わせは…弊社各支店・営業所まで //